



学校だより 10、11月号

- 教育目標
- 1 深く考え、進んで学習する
 - 2 責任を重んじ、規律正しく行動する
 - 3 心身を鍛え、情操豊かにする

校長：大平達也

港区西麻布四丁目14番8号 TEL: 03-3409-7687

港区立 高陵中学校 Koryo Junior High School

「正解のない授業」

校長 大平 達也

2学期は、学校行事がたくさん行われます。

ある小学校の運動会。100メートル走で勢いよくスタートしたある5年生は、すでに第2コーナー過ぎのところで大差で1位でした。が、次の瞬間、バランスを崩し転倒してしまいました。何とか起き上がり、再スタートをしようとしたが、靴が脱げていたのですぐには走りだせません。すでに同じ組の全員がはるか前方を走っています。このような場面では再び全力では走らず、ゆっくり走る児童・生徒をこれまで多く見てきました。しかし、彼は違いました。靴を履き直し、そこからゴールまで全力で走りぬきました。与えてくれた「走るという機会」を全力で行うことは、勝負がすでについているということは関係なく、全力でやりぬくかどうかには意味があると、改めて感じさせられた場面でした。

本校の2年生が出場した「連合体育大会」。国立競技場で一生懸命に走る2年生の姿がありました。事前に十分な練習期間はなかったのですが、限られた練習時間を先生方も一緒に効率的に、そして真剣に行った結果、全力を出すことにつながり、たくさんの賞を獲得することにもつながったのだと思います。

さらに、学芸発表会では、各学級が練習を重ね、迫力ある合唱を披露していました。本番に向けて、学級で工夫しながら練習を重ねていく中で、時にはぶつかることもあり、先が見えない時もあったと聞きます。そんな困難をみんなで乗り越え、当日の発表につなげました。午後の舞台発表も、驚き、感動する場面が多くあり、この行事を行う価値を感じたところです。

行事とは違いますが、こんなこともありました。朝、広尾駅から並木道を歩いて出勤している時、カバンに黄色いカバーを付けた小学生が、落ち葉を掃きながら毎朝掃除をしているお年寄りの方に、頭を下げながら「おはようございます」と声をかけていました。最初は自分に声をかけられていることに、気が付いてはいませんでした。数回声をかけていたところで気づいたようで、その時のお年寄りの方の笑顔は今でも印象深く思い出されます。

これから社会に出て生きていく生徒たちにとって、教科等の学習はもちろん大切ですが、今回紹介した、「正解のない学習」も、今後の人生にはとても大切なことではないかと思っています。

9月に行われた道徳授業地区公開授業をはじめとした、道徳の授業では、それぞれの教員がこれまで自身の研究で得たことを基に、授業をつくり、実践しています。生活してきた背景や考え方も違う個人が、一つの題材に対して感じたことを基に、何が大切か、集団としてどうあるべきかを考え、どう行動すべきかの方向性を出していく。そこには模範解答は必要ありません。

今、世界では様々な価値観が揺らいでいます。迷い、悩んだ時に前へ進む支えとなるような教科としていきたい。このような「正解のない授業」を本校では、今後も力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

【学芸発表会】

10月19日(土)、学芸発表会が行われました。合唱コンクールの部では、どの学級も2週間に渡り練習してきた成果を十分に発揮しました。特に3年生の歌声は、ソプラノ・アルト・テノールが一体となり、美しいハーモニーを奏で、会場全体に感動を与えました。

舞台発表では、「移動教室発表」「夏季学園発表」「校外学習発表」「修学旅行発表」「海外派遣留学報告」「英語スピーチ」「吹奏楽部」「ギター部」「ダンス部」「3年ダンスチーム」の発表を行いました。



【11月・12月の予定】

- 11月12日(火) } 定期考査(2学期期末考査)
- ~11月14日(木) }
- 11月18日(月) アカデミー研究授業(本村小)
- 11月22日(金) 避難訓練
- 12月 2日(月) 子供政策連携室出前授業(2年)
- 12月 3日(火) } 三者面談
- 12月13日(金) }
- 12月 4日(水) 音楽鑑賞教室(3年)
- 12月 9日(月) 子供政策連携室出前授業(3年)
- 12月17日(火) 避難訓練
- 12月24日(火) 薬物乱用防止教室
- 12月25日(水) 終業式
- 12月26日(木) } 冬季休業
- ~ 1月 7日(火) }
- 1月 8日(水) 始業式